

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム
「教員養成コンソーシアム四国」情報

平成21年11月13日(第4号)

コンソーシアム

徳島文理大学
「教員養成コンソーシアム四国」事務局



第1回推進事務局会が開かれました

11月9日(月)、徳島文理大学香川キャンパスで第1回推進事務局会が開かれました。はじめに大学ごとに自己紹介を行った後、運営組織と運営体制を確認しました。

続いて徳島文理大学徳島キャンパスのコーディネーター石川好文先生から**事業の概要**について説明がありました。徳島文理大学、四国学院大学、高松大学の東四国の3大学が連携してこの事業に取り組み、「四国の知の拠点」として高度な教育研究活動の推進に取り組み、大学と地域が一体となって人材育成を推進していくことを確認しました。

次に**事務局の主な仕事**について意見交換をしました。主な仕事は次のとおりです。

① 運営体制をつくる ② 推進計画を立てる ③ 常に連携を図り、事業を推進する ④ 取り組みの成果をまとめて報告する ⑤ 広報活動を行う ⑥ 評価委員会を運営する ⑦ 渉外全般 ⑧ その他 「教員養成コンソーシアム四国」の推進に関するすべての仕事に推進事務局が関わります。

今後の推進については、11月中に**運営部会**を開き部会としての取り組みを話し合うこと、12月に**推進委員会**を開くことが協議されました。また、**事業推進に伴う研修会**について協議されました。本年度計画している研修会は次のとおりです。①「小学校外国語活動に関する研修会」②「ポートフォリオ評価」に関する研修会 ③「教職実践演習」に関する研修会 ④「GPA方式による成績評価」に関する研修会、これらの研修会を実施して事業をさらに進めていきます。



第1回情報システム部会が開かれました

11月11日(水)に運営部会のトップを切って情報システム部会が徳島文理大学香川キャンパスで開かれました。

「教員養成コンソーシアム四国」の取り組みでは、テレビ会議システムおよび講義自動収録・配信システム、e-ラーニングサーバーを活用して大学間の連携を強め、事業を推進していきます。

部会では、「教員養成コンソーシアム四国」事業の概要を確認した後、導入される情報システムについての協議が行われました。導入を予定しているシステムは、講義自動収録・配信システム、ハイビジョン遠隔講義システム、e-ラーニングサーバーです。協議では、これらのシステムを有効に活用していくための課題や方策についての意見もありました。有効に活用していくために、このシステムで「できることとできないこと」など活用のために必要な情報を情報システム部会から十分に提供するとともに、利用する先生方から「こんな使い方はできないだろうか」というようなニーズを吸い上げていくことが大切であるという意見が出されました。

第1回の推進事務局会と情報システム部会の概要をお知らせいたしました。ご意見等お寄せください

徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局 TEL 088-602-8048
E-mail kyouin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp
E-mail consortium@tks.bunri-u.ac.jp